

児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		人数が多い時は相談室も開放し利用しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○		指定基準にプラス1名以上の職員を配置しています。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		玄関前の階段については予算の関係上バリアフリーには出来ないが、施設内に関しては段差を無くし、生活空間を分かり易い様に分けています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		施設内の定時消毒や玩具や手指の消毒もきめ細かく行い、窓を開けたり空気清浄機を使用し、部屋を分けるなど密にならないようにしています。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		毎月打合せを実施し、目標設定と振り返りを行っている。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		保護者向け評価表を使いアンケートを実施し、保護者様の意向等を把握し業務改善に努めています。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		ホームページにて公開しています。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○		
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		現在はコロナの影響で行えないが、例年は可能な限り色々な研修に参加しています。
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		朝礼・終礼・月に一度の打合せで、状況に応じてプログラムを変更している。
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		

適切な支援の提供	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		前日の終礼や朝礼にて支援内容や役割分担を確認しています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		支援終了後にその日の振り返りを行い、スタッフ間にて情報共有をしています。
	⑲	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		3ヶ月以内にモニタリングや・評価表を作成し見直しの必要性を判断しています。
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		例年は実施しているが、現在はコロナ禍の為、自粛している。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○		今現在対象者は居ないが、今後そのような場合は関係機関と連携していきます。
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連携体制を整えているか	○		今現在対象者は居ないが、今後そのような場合は関係機関と連携していきます。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		先生と送迎時や必要に応じて電話でモニタリングをしています。
	㉗	他の児童発達支援センターや発達障害者支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		児童発達支援センターの研修に参加し、かつ定期的に訪問頂き助言を頂いています。
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		コロナ禍のため積極的には行っていません。
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		南区子ども部会に積極的に参加しています。
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡帳や送迎時に情報を共有するようにしています。
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		現在はコロナ禍の為自粛しているが、茶話会の議題として実施してます。

保護者への説明責任等	③②	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		月に1度おたよりを発行し、保護者様にお配りしています。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		現在はコロナ禍の為自粛しているが、コロナが落ち着き次第、定期的に茶話会を実施し、保護者様同士の連携を支援していきます。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		別途時間を取り個別に対応しています。
	③⑦	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		
	③⑧	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
	③⑨	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	現在はコロナ禍である為、積極的には行っていないが、コロナが落ち着いたら検討したいと思います。
	非常時等の対応	④⑩	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○	
④⑪		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		
④⑫		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○		
④⑬		植物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	保護者様からの情報を元に対応しているが、医師の指示書についても確認出来るように今後はしていきます。
④⑭		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		
④⑮		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		現在はコロナ禍のため積極的には行っていないです。
④⑯		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		